

令和5年度第4回タウンミーティング質疑等の要約

令和5年9月29日（金）多賀地区コミュニティセンターにて第4回タウンミーティングを開催しました。いただきました御質問・御要望等について、以下のとおり報告します。

なお、過去のタウンミーティングで寄せられた質疑等の要約については、お知らせかわみなみにて配布、町ホームページにて公開していますので、御確認ください。

タウンミーティングは、月1回を目途に、各地区を回りながら開催する予定です。日程・場所については、防災無線等にてお知らせします。多くの方の参加をお待ちしています。

1 町長、財政課長による議会報告、町政運営方針及び令和5年度予算説明に対する質疑

Q1	具体的にどのような企業の誘致を考えているのか。土地がないと言われているが、何のための地か。IR誘致の計画は。
A1	企業誘致のための土地。誘致する企業に見てもらうためにも必要。企業については今、探しているところ。IRについては全く計画にない。
Q2	中学校建設廃止の理由を今一度、説明を。既存中学校を活用したときのデメリットは。
A2	町が作っている長寿命化計画では既存中学校は、今後30年使えるとなっていること。新中学校建設に要する費用がはっきりしていないこと。町中心部にあり、交通安全の面が心配されること。中央保育所の昼寝の時間、白坂団地にお住まいで夜勤の方への配慮が必要であること。学び舎は、なるべく静かなところにあることがあるべき姿だと思っていること。が理由である。新中学校建設、既存中学校の利用、いずれにしてもメリット、デメリットはある。現状を改善することが、一番急がれる最重要なことだと考える。
Q3	中学校の統合については、現状説明とこれまでの歴史についても十分に配慮を。生徒数とクラス数の問題については県に要望を。農業大学校を4年制の農業大学にして、国光原中学校の跡地を有効活用しては。
A3	クラス数については県へ要望をあげている。中学校統廃合に向け教育環境面を含め、調査段階。令和5年度中には方向性を出したい。 当該アイデアは選挙前から伺っている。西都児湯の首長とも何回も話をしている。大学は高鍋にあるが、学生は川南に住んでもらうということも考えていいのではないかと考えている。
Q4	5年、10年先の財政シミュレーションの提示を。
A4	持ち帰って検討する。
Q5	新中学校用地として取得した土地を公園として利用することだが、どのように利用を考えているか。高森近隣公園、運動公園プールを含め管理は大丈夫か。
A5	約12,000平米は芝を貼って公園化、残りの5,000平米は駐車場として活用する。プールは再点検を行った。結果を待っている。 運動公園の管理は、観光協会に委託している。国体に向けた整備を全庁あげてしっかりやっていく。

2 質疑・要望等

1	多賀小学校～金海農場間の道路拡張の要望を上げているが進捗は。
回答	用地買収は可能であることの確認は取れた。国・県の補助事業を活用するように進めているが、補助事業なので多少時間がかかる。
2	近隣町へデマンドバスは走らせられないのか。プールは、50mじゃなくても小さくてもいいので整備を。
回答	乗合タクシーについてはこれから協議していく。決定したら皆さんにお知らせする。プールを活用することになれば、町民の皆さんの意見をいただく場を設け、仕様を固めていく。
3	地区の河川プール。地区住民では管理ができない。要望書も出ていると思うが、行政で管理できないか。
回答	監視員もない状態で放置されている状態は問題。そのような状態でプールとして作ることはやめていただきたい。
4	屋内温水プールの検討は。
回答	温水プールは、維持管理の財政的負担が大きいの。1自治体ではなく児湯地域で考える時代だと思っている。
5	勉学と部活動の質の向上について具体的な説明を。
回答	川南町教育研究所を置き、各学校の先生たちを研究員として配置し、研修を行っている。読解力を上げるリーディングスキルテスト、公営塾、英検受験料の公費負担などを行っている。
6	宗麟原供養塔、高城、松山城（塁）を歴史的な遺産として守って行っていただきたい。
回答	木城の教育長から国、県からも話がおりてきていると聞いた。何とかして残していきたいと考えている。

※プライバシーに関わるもの等は、個別対応とさせていただきます掲載しておりません。